

ふるさと 故郷

学校だより

No. 7

インフルエンザ拡大

宝つごまつり中止

大分県内でもインフルエンザの拡大が言われていますが、本校では十月終わりからインフルエンザがはやり始め、十一月十日の時点で累計で全校児童の三分の一以上が罹患する状況となりました。「免疫力が落ちている」とテレビなどでは報道されていますが、次々と子どもたちが発熱し、学級閉鎖、学校閉鎖を余儀なくされました。

そのため、十一月十六日に予定していた宝つごまつりの取り組みが予定通りに進まず、やむを得ず中止としました。楽しみにしていたださっていた保護者やご家族には申し訳ありません。子どもたちがせっかく取り組んでいることなので、別の形でお見せできるよう検討していきます。

子どもだけでなく、ご家族が罹患したというお話も聞きます。有効な薬があるとはいえ、一時でも高熱できつい思いをしなればなりません。



校長の私もうがい手洗いなどの基本的な防止対策をしてインフルエンザをもらわないように気を付けています。皆様もご自愛ください。

能楽体験ワークショップ

文化庁の事業で、十一月二十七日(月)に本校で能の公演を行うことになりました。十月三十日にはそれに先立って、子どもたちが能楽を体験するワークショップを開催していただきました。四、六年の代表児童が舞の動作を習い、二十七日の本番で披露することになっています。そのほかの子どもたちは能独特のセリフ回しを学びました。普段と全く異なる声の出し方や歩き方、表現の仕方に触れて、戸惑う様子も見られました。楽しい体験となったようです。

二十七日(月)の本公演は保護者や地域の方も参観可能だそうです。ご都合の合う方は本校体育館へお越しください。十三時四十分から十五時十五分の予定です。



三年生 梨を収穫

地域の梨農家さんのご協力をいただき、三年生が一学期に袋掛けをした梨を収穫に行きました。収穫の仕方を教えていただいたのち、子どもたちは自分の名前を書いた袋をめぐって一目散。久しぶりに梨山に来たのに、よく袋の場所を覚えていました。

触って見るとその大きさにびっくり。収穫すると重くてびっくり。食べると甘くてびっくり。おうちに持って帰る分も収穫できて大満足でした。



※公民館の掲示板に東飯田小フォトニューズを掲示しています。お立ち寄りの際には是非ご覧下さい。

※東飯田小学校のホームページでも情報を発信しております。是非そちらもご覧ください。

文責 校長 今永克明